

高浜発電所 1 号機 C 加圧器安全弁の出口温度上昇に伴う監視強化

2026 年 10 月 3 日

関西電力株式会社

高浜発電所 1 号機（加圧水型軽水炉：定格電気出力 82.6 万キロワット）は定格熱出力一定運転中のところ、2026 年 10 月 2 日 20 時 30 分頃に 3 台ある加圧器安全弁※のうち、C 加圧器安全弁の出口温度が通常範囲（～約 50℃程度）を超えて上昇する傾向を示していることを確認しました。

このため、関連パラメータに対して監視強化を行っています。

C 加圧器安全弁の出口温度は、10 月 3 日 5 時 00 分時点で約 67℃まで上昇しましたが、12 時 00 分時点で、約 66℃前後で安定しており、その他のプラントパラメータに異常は生じておらず、運転マニュアルに定める停止基準（77℃）に対して十分に余裕がある状況であることから、引き続き監視強化を行ってまいります。

なお、本事象による環境への放射能の影響はありません。

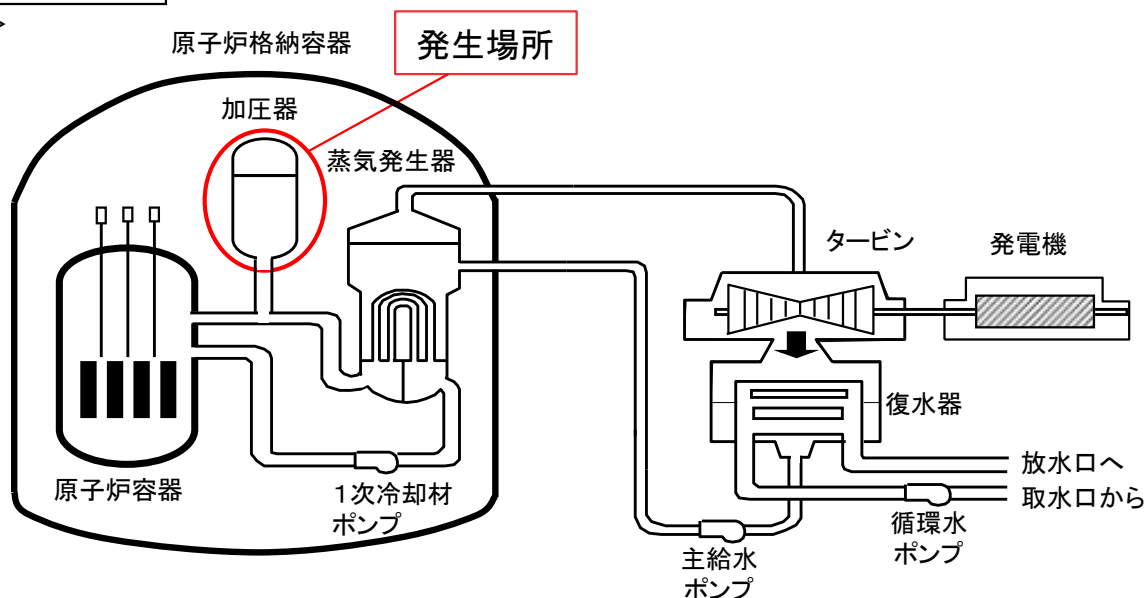
※：加圧器と加圧器逃がしタンクとの間に設置され、加圧器圧力（通常値約 15.4 MPa）が高くなった時に、自動的に開放し加圧器逃がしタンクに圧力を逃がす弁。加圧器圧力が約 16.1 MPa 以上になった時に開放する「加圧器逃がし弁」2 台と、そのバックアップとして、約 17.2 MPa 以上になった時に開放する「A 加圧器安全弁」1 台および約 17.3 MPa 以上になった時に開放する「B および C 加圧器安全弁」2 台の計 3 台がある。

以 上

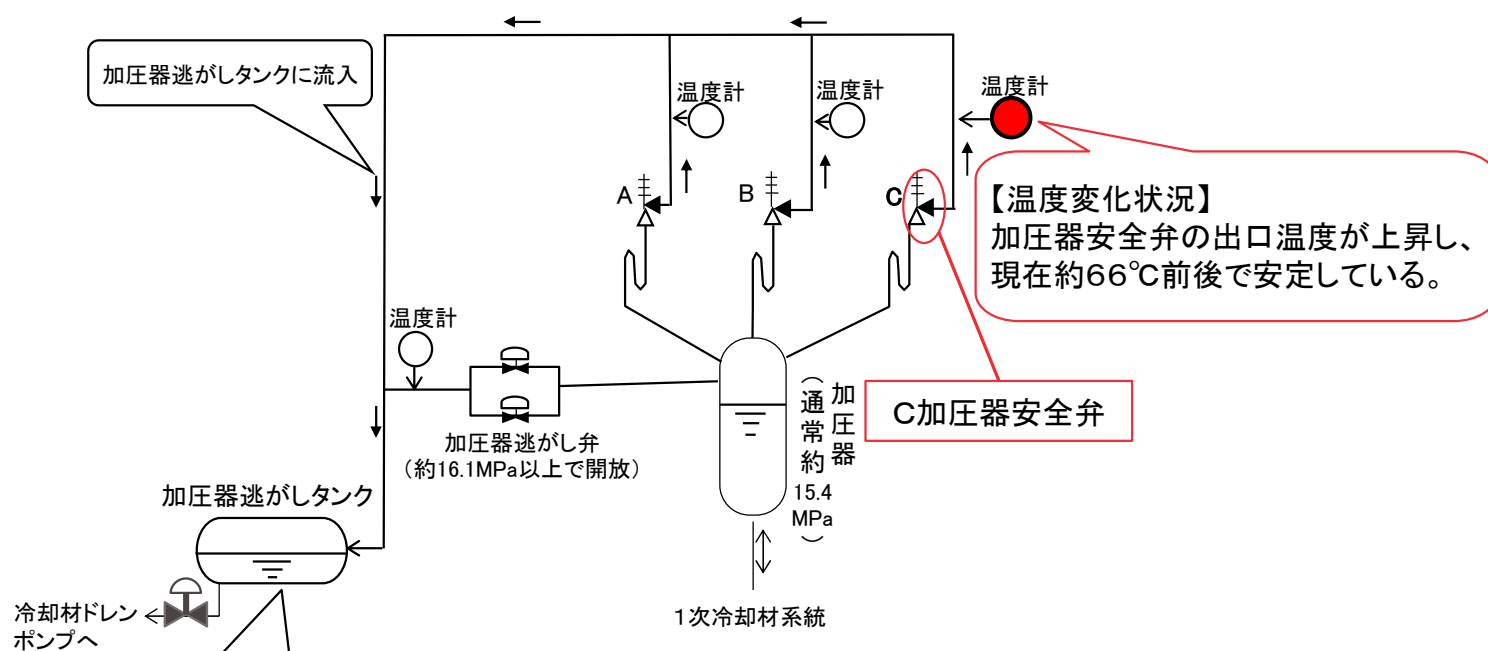
高浜発電所1号機 C加圧器安全弁の出口温度上昇に伴う監視強化

系統概要図

<系統図>



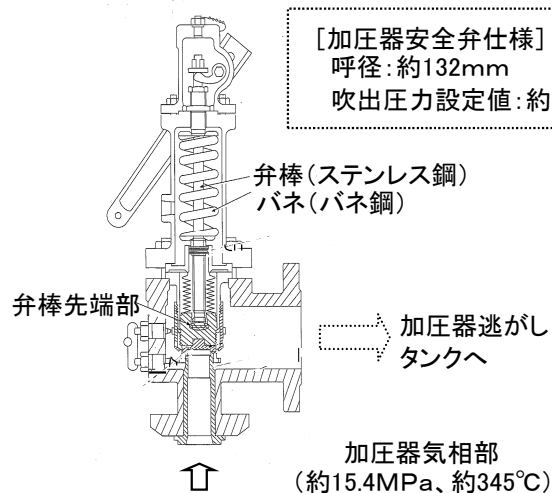
<詳細図>



【加圧器逃がしタンク】
水位、圧力、温度に大きな変動はなく、安定している。

水位: 約73%
圧力: 約29kPa
温度: 約31℃

加圧器安全弁構造図



【加圧器安全弁仕様】
呼径: 約132mm
吹出圧力設定値: 約17.3MPa

弁棒(ステンレス鋼)
バネ(バネ鋼)

加圧器逃がし
タンクへ

加圧器気相部
(約15.4MPa、約345℃)